

SUSANO: Life-force, Wrathful Power, Answering People's Prayers

- Beliefs and Arts from the Realm Between Humans and Nature -



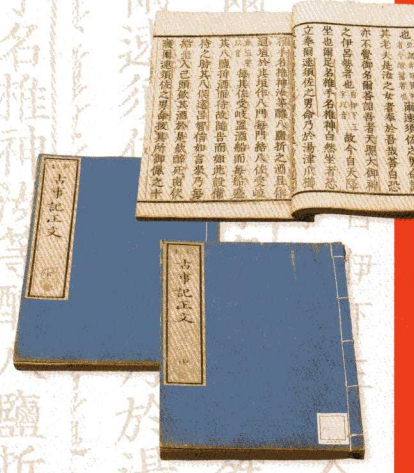
2015
8
8
 (土)
 ▼
9
21
 (祝月)



スサノ の 到 来

いのち、いかり、いのり

開館時間 午前10時〜午後6時（入館は午後5時30分まで）、金曜日は午後7時閉館（入館は午後6時30分まで）
 休館日 8月10日（月）・17日（月）・24日（月）・31日（月）・9月7日（月）・14日（月）
 ※会期中一部陳列替えを行います。
 主催 渋谷区立松濤美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
 協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網
 入館料 一般500円（400円）・大学生400円（320円）・高校生250円（200円）
 小中学生100円（80円）・60歳以上250円（200円）
 ※（内）は10名以上の団体割引料金 ※小中学生は土・日曜日、休祝日及び夏休みの期間は入館無料
 ※毎週金曜日は渋谷区民入館無料 ※障がい者及び付添の方1名は入館無料
 講演会 9月6日（日）午後2時
 「スサノノ場所の力」渋谷の地と氷川神社とスサノノ神話のコスモロジー」
 鎌田東二氏（京都大学心の未来研究センター教授）
 ※要入館料 ※事前予約の必要はありません ※直接地下2階ホールへお越しください。



右上から時計回りに ●佐々木誠《八拳須》2011（平成23）木彫、彩色 作家蔵 ●《羽黒鏡 瑞花双鳳文八稜鏡》平安時代 銅 出羽三山歴史博物館蔵 重要文化財 ●「古事記」版本 史跡足利学校蔵 ●狩野時信《素戔鳴神》（部分）江戸時代（17世紀）絹本着色 出雲大社蔵 ●手鏡官三郎《素戔鳴尊の古面》1798（寛政10）木製、彩色 手鏡記念館蔵

渋谷区立 **松濤美術館**
 THE SHOTO MUSEUM OF ART
 〒150-0046 渋谷区松濤2-14-14 電話：03-3465-9421
<http://www.shoto-museum.jp/>

大地を揺るがし草木を枯らす荒ぶる魂と、和歌の始祖としての繊細な美意識を兼ねつスサノヲ。スサノヲは地震や雷、嵐といった破壊的イメージとして表象されますが、同時に既存のものを原点にもどし、新しい世界を開くはたらきとして想起されます。破壊と創造、猛々しさと繊細さといった相反する性格をあわせもつスサノヲは漂泊の神でもあり、日本人の深層に潜み、その潜在意識を支配しています。ときとしてスサノヲは天災として顕現しますが、見落としてはならない点は芸術家に靈感をあたえるその力です。

本展は、スサノヲの多面的な性格を探ることによって日本人の深層に迫るものです。和歌の始祖としてのスサノヲのはたらきを具現する^{でぐちおにさぶらう}出口王仁三郎と大本歌祭、ならびにスサノヲに始まる漂泊の精神の体現者としての西行法師や松尾芭蕉、円空らを通じて、うたとさすらいにより成就される祈りや表現を探ります。それとともに、異界を探求した平田篤胤の軌跡を辿り、彼によって提唱された幽冥界を訪ねることにより夜見国とその統治者としてのスサノヲを考察します。さらには、古層の神と感応して作品を遺した岡本天明・金井南龍、また若林奮や佐々木誠などの現代作家の作品を一堂に展示することにより、彼らの創造する感性にスサノヲに通じる自由な精神の発露を見出そうとするものです。

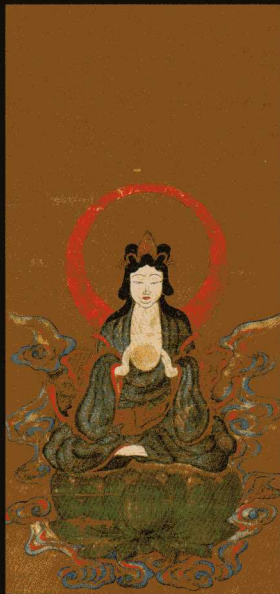
- 1 《熊野牛玉宝印版木》明治～大正時代 木製 熊野本宮大社蔵
- 2 《蛇文人面深鉢(オホゲツヒメ)》縄文時代中期 BC3000～2000 (富士見町井戸尻考古館蔵)
- 3 月読尊像 江戸時代 17世紀半ば～18世紀初頭 紙本着色 橋本倫蔵
- 4 松尾芭蕉《馬上に寝て》句文懐紙 1684～87(貞享元～4) 紙本着色・墨書 山寺芭蕉記念館蔵
- 5 《東洋大学附属図書館蔵(当館のみの展示)》
- 6 南方熊楠(ロンドン戯画) 1903(明治36) 紙本着色・墨画 南方熊楠顕彰館蔵
- 7 《神幸船付属品 宝珠懸仏》江戸時代初期 金属 熊野速玉大社蔵 重要文化財(8/8～30展示)
- 8 《天石右衛門》石 平田神社蔵(当館のみの展示)
- 9 牧島如鳩《龍ヶ澤大辯才天像》1951(昭和26) 油彩・キャンパス (足利市立美術館寄託)



1



2



3



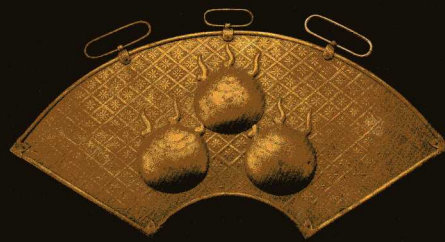
4



5



6



7



8



9

| 学芸員によるギャラリートーク |
8月15日(土)、22日(土)、9月11日(金) 午後2時～

| 館内建築ツアー |
8月21日(金)、9月18日(金) 午後6時～6時30分
定員20名 参加費：無料(要入館料)

| 親子見学会とワークショップ |
参加者募集

8月19日(水)、20日(木) 午後2時～
定員：20組 参加費：無料

※往復はがきでの事前申し込みが必要です。
詳細は美術館webサイトでご確認ください。

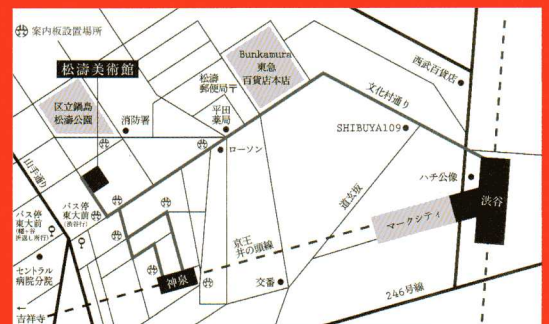


| イベント |
塩香作り

講師：栃木美保氏
(美術家・本展出展作家)
9月12日(土) 午後2時～4時
定員：20名(小学生以上の方)
参加費：無料(要入館料)

講師の指導のもと、植物と塩でポプリを作り、
お持ち帰り頂けます。

※往復はがきでの事前申し込みが必要です。詳細は
美術館webサイトでご確認ください。



[交通案内] JR・東京メトロ渋谷駅下車徒歩15分・京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分

次回展のご案内

古代エジプト美術の世界 魔術と神秘
スイス、ジュネーヴ、ガンドゥール美術財団
10月6日(火)～11月23日(月・祝)



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 渋谷区松濤2-14-14
電話:03-3465-9421
http://www.shoto-museum.jp/